

業務仕様書

I 業務名

ツアー・オブ・ジャパン 2023 京都ステージに係る設営・警備・輸送等業務

II 目的

UCI（国際自転車競技連合）公認の国際サイクルロードレース、ツアー・オブ・ジャパン 2023 京都ステージ（以下「2023 大会」という。）を開催するに当たり、ツアー・オブ・ジャパン組織委員会、警察等各関係機関と連携し、設営物の手配、警備計画に基づく警備員の手配及び警備計画の補完・修正並びにバス運行計画に基づく観客輸送等の業務を安全かつ円滑に実施するため、当該業務を委託する。

III 京都ステージ概要

(1) 開催日時

令和 5 年 5 月 22 日(月) 9 時 45 分～13 時

(2) 会場

京田辺市普賢寺ふれあいの駅 ～ けいはんな精華大通 ESR 前
周回コース (105.0km)

(3) 目標観客動員数

53,000 人以上（観客は 8 時前から参集）

IV 委託業務内容

1 設営関係

(1) 2023 大会設営計画の策定等

2023 大会が円滑に運営できるよう、設営計画を作成する。

- ・ スタート地点及びその周辺、ゴール地点及びその周辺、コース上及びコース周辺並びににぎわい会場（けいはんなプラザ周辺）の設営計画（レイアウト図を含む。）を作成すること。
- ・ 作成に当たっては、関係機関等と十分に連携すること。
- ・ 常に連絡が取れる専任者を立てるとともに、2023 大会当日の運営管理に必要な体制をとること。

(2) 設営物の手配・設置等

2023 大会開催に必要な設営物等の手配・事前準備、設営と 2023 大会終了後の撤去作業等を行う。

ア 2023 大会会場の設営

(ア) スタート・ゴール地点及びコース上（観戦ポイントを含む）の設営・撤去

(イ) 設置機材、設置場所等は別添「物品表」のとおり

(ウ) 設営日 令和5年5月21日(日)

(エ) 撤去日 令和5年5月22日(月)

(オ) 注意事項

- ・ 音響及び大型映像装置にはオペレーターを配置すること
- ・ フェンス、フィニッシュゲートイントレ、ウレタンマットについては、警察等と協議し、2023 大会前日又は当日9時までに設置を完了すること。
- ・ フィニッシュ前少なくとも300m からフィニッシュ・ラインの後100m までの区域は鉄柵によって保護すること。これにより設置された400m の柵は連続したものでなければならず、柵は互いにしっかりと固定すること。競技コースを隔離するために軽量の柵（たとえばプラスチック）を使用することは、フィニッシュ・ラインの後ろも含めて、禁止されるため注意すること。
- ・ カラーコーンについても、2023 大会前日から配置することとし、通行の支障とならない場所に数カ所に分散させておくこと。（配置場所ごとにひと纏めにしておくこと。）
- ・ コース周辺及びにぎわい会場周辺に自転車ラック（500 台分）を設置すること。
- ・ 2023 大会当日、安全対策やツアー・オブ・ジャパン組織委員会の要請等により追加で対応が必要となった場合に備え、体制を整えておくこと。
- ・ 全ての機材について、2023 大会終了後、速やかに撤去すること。

イ 道路占用許可及び道路使用許可の申請

設営物の設置に際し、必要となる警察及び道路管理者への申請を行い、許可を取得すること。

(3) 注意事項

設営物については、納品（設営）時、使用（運用）時、撤去時の3種類の写真（日付入り）を撮影し、業務終了報告書として提出すること。

業務の実施に当たっては、発注者と十分な打合せを行い、警備業務、看板設置業務等と連携を図り、安全に十分配慮して実施すること。

2 警備関係

(1) 2023 大会警備計画の補完等

発注者の要請に応じ、各種会議（にぎわい・おもてなし部会、競技部会、広報部会、交通安全対策会議等）に出席して情報共有に努めるとともに、発注者と随時、協議しながら警備計画の補完・修正を行うこと。

(2) 警備員の手配、交通安全対策資材の設置等

2023 大会警備計画に基づき、2023 大会前日及び当日に必要な警備員の手配や交通安全対策資材の設置等を行う。

- 2023 大会警備計画に基づき必要な警備員を確保し、2023 大会当日、現地に配置するとともに、2023 大会本部（けいはんなプラザ周辺）に設置する警備本部との連絡体制を整えること。（交通誘導員 256 名、2023 大会本部付け 5 名）
- 選手、観客及び通行人等の安全を確保するため、ボランティアに対する指示を、適宜、行うこと。ボランティアに対する事前説明会に必要な応じて出席し、業務内容を説明すること。
- 交通安全対策資材（カラーコーン等）について、警備員やボランティアと共同して 2023 大会当日 8 時 30 分までに設置すること。
- 2023 大会終了後、設置した交通安全対策資材を撤去し、元の場所に置いておくこと。
- けいはんなプラザ周辺に前日からテント等を設置するため、2023 大会前日夜間の警備を行うこと。（3 名）
- スタート地点及びゴール地点の駐車場（3 箇所程度）、臨時バスの停留所（3 箇所程度）への誘導、警備を行う人員を配置すること。

(3) 警備本部の設置・運営

2023 大会当日、2023 大会本部と連携できるよう警備本部を設置し、2023 大会の円滑な運営に協力する。

- 警備本部と各地に配備した警備員との連絡体制を整え、問題が発生したときなど、警備本部から各警備員への指示が行えるようにすること。（広域無線機 30 台）
- レース走行車列の先頭及び最後尾に警備車両を走行させること。（各 1 台。計 2 台）
- 上記警備車両の走行位置をリアルタイムで把握し、警備本部でその位置を常に確認できるよう必要な手段を講じるとともに、大会本部と情報共有できるよう図面等に示すこと。

3 輸送関係

(1) 観客等の輸送

観客の移動手段を確保するため、2023 大会バス運行計画に基づき、三山木駅から水取までの間にバスを運行（路線バスの増便で対応）させるとともに、水取 J A 普賢寺からけいはんなプラザまでの間にあってはシャトルバスを運行させる。

(2) コース

ア 三山木駅～水取間（路線バスを増便）

三山木～二叉～多々羅～普賢寺～他力橋～水取間

イ 水取 J A 普賢寺～けいはんな間（プラザシャトルバス）

水取 J A 普賢寺～K I C K（公園 東通りバス停）～けいはんなプラザ（光台一丁目バス停）

(3) 運行日・時間

ア 路線バス（奈良交通㈱）の増便

別途策定する 2023 大会バス運行計画に基づき運行

<2019 大会の例>

令和元年 5 月 20 日(月)

三山木駅発	水取着
8:00	8:12
8:20	8:32
8:40	8:52
9:00	9:12
9:20	9:32
10:05	10:17
10:20	10:32
11:10	11:22
12:30	12:42

水取発	三山木駅着
9:50	10:02
10:40	10:52
11:30	11:42
12:50	13:02

イ シャトルバス

別途策定する 2023 大会バス運行計画に基づき運行

<2019 大会の例>

令和元年 5 月 20 日(月)

水取 J A 普賢寺発	けいはんな プラザ着
9:15	10:00
10:10	10:40
10:45	11:15
11:45	12:15
12:30	13:00
13:15	13:45

けいはんな プラザ発	水取 J A 普賢寺着
9:40	10:10
10:15	10:45
11:15	11:45
12:00	12:30
12:45	13:15
13:30	14:00

(4) 車種

ア 三山木駅～水取間

大型路線バスタイプ

イ 水取 J A 普賢寺～けいはんな間

大型路線バスタイプ

(5) その他

会場地周辺の公共交通機関である奈良交通株式会社と十分調整のこと。

4 その他

次回大会の参考資料とするため、2023 大会終了後、ボランティア等から回収したアンケートを取りまとめ、課題を整理する。